



2023-03-21

No.23-18

報道関係各位

**2023 シーズンは 13 人が自身の成績などに応じた社会貢献活動を実施  
高橋光成投手、平井克典投手、平良海馬投手が支援内容をアップ！  
コロナ禍でできなかったシーズンシートの寄付活動も再開！**



災害救助犬とふれあう高橋光成投手



母校を訪問した平井克典投手



条件を上方修正した平良海馬投手

埼玉西武ライオンズの選手たちは、自身の経験などをもとに社会貢献活動に取り組み、成績などに応じた金額の寄付や物品の寄贈などを以前から行っておりますが、**2023 シーズンは 13 人の選手が社会貢献活動に取り組みます。**なかでも高橋光成と平井克典、平良海馬の 3 投手は、昨年よりも多くの寄付ができるよう条件を上方修正いたしました。

3 年連続で開幕投手を務める予定の高橋投手は、登板した試合ごとに 2 万円を積み立てて「NPO 法人日本捜索救助犬協会」に寄付する活動を 2021 シーズンから行っておりますが、今シーズンは登板数に応じて 3 万円を積み立てることにいたしました。昨年 12 月に救助犬訓練見学会に参加して救助犬とふれあい、「がんばっている救助犬たちのために、寄付金額を増やしたい」という思いが芽生え、増額することといたしました。また、**2022 シーズンから開始した群馬県の豊かな森林を守る事業への支援については、勝利数に応じて 3 万円を積み立てる内容にいたしました。**

平井投手は、昨シーズンから登板した試合数に応じて 1 万円を積み立て、ボールやバットなどの野球用具を自身の地元の愛知県一宮市内の小学校へ寄贈しています。昨年 12 月に自身の母校である一宮市立浅野小学校を訪問し、T ボールセットの寄贈とキャッチボールなどで子どもたちと交流を深めました。「一宮市内の小学校すべてに T ボールセットを寄贈できるようにしたい」という思いから、新たに自身が勝利した数に応じて 2 万円を積み立てる条件を追加いたしました。

平良投手は **2022 シーズン**、チームの本拠地である埼玉県と地元沖縄県の社会福祉協議会に、登板数ごとに 1 万円を積み立てて、合計金額の半分以上を寄付していました。今シーズンから先発投手に転向いたしますが、登板数ごとに 3 万円を積み立てる条件に変更いたしました。

さらに、今井達也投手と栗山巧選手は、所沢市在住の知的障害児や肢体不自由児とそのご家族が集まり、教育・福祉・生活・労働・医療への理解を高めていただく活動を目的とする「所沢市手をつなぐ親の会」へ、ベルーナドームのシーズンシートのプレゼントを再開いたします。新型コロナウイルス感染症の影響で **2020 シーズンから実施を見送って**おりましたが、4 シーズンぶりに実施することとなりました。

そのほか増田達至投手、佐々木健投手、山川穂高選手、外崎修汰選手、源田壮亮選手、中村剛也選手、岸潤一郎選手の 7 選手につきましても、昨シーズンに引き続き、同様の活動を継続し、齋藤誠人選手は、日本プロ野球選手会の協力のもとドナルド・マクドナルド・ハウスへの寄付を新たに開始いたします。また、埼玉西武ライオンズ選手会として新たに、所沢市内のこども支援を行っている団体へ、シーズンシート 8 席分を贈る活動を行います。

詳細は次項のとおりです。

### 【高橋光成投手 コメント】

昨年 12 月に日本捜索救助犬協会の訓練で救助犬たちとふれあって、もっともっと活動の協力をしたいという思いが芽生えたので、今年はさらに支援金額を増やすことを決めました。閉所恐怖症の僕を、狭い障害物の中からすぐに見つけてくれたエルザ(救助犬の名前)たちのために、より一層腕を振って投げていきたいと思います！

※障害物の中に隠れた高橋投手を救助犬のエルザが捜索する訓練が行われ、1 分未満で探し出しました。

### 【平井克典投手 コメント】

シーズンオフに母校の浅野小学校へ行き自治体の方やこどもたちとふれあったのですが、こどもたちの笑顔や応援に元気をもらいました。ここでの活動が地元のスポーツ振興に寄与したい思いを一層強くさせ、今年は勝利数に応じた寄付を追加したので、シーズンを通して鉄腕ぶりを発揮できるようがんばります。

### 【平良海馬投手 コメント】

今シーズンは先発に転向するので、シーズンを通して先発ローテーションの一角としてチームの勝利に貢献したいです。そして、1 試合でも多く、1 イニングでも長く投げて、埼玉県や地元沖縄県のこどもたちへ、シーズンオフに良い報告ができるようがんばっていききたいと思います。

### 【2023 シーズン 選手の社会貢献活動一覧】

| 選手名    | 2023 寄付内容                | 2022 寄付内容            | 寄付先                  | 開始時期          |
|--------|--------------------------|----------------------|----------------------|---------------|
| 高橋光成投手 | 登板した試合数につき 3 万円を積み立て     | 登板した試合数につき 2 万円を積み立て | 日本捜索救助犬協会            | 2021～         |
|        | 1 勝するごとに 3 万円を積み立て       | 1 勝するごとに 2 万円を積み立て   | ぐんま緑の県民基金            | 2022～         |
| 増田達至投手 | 1 登板につき 1 万円を積み立て        | 変更なし                 | 大阪母子医療センター           | 2018～         |
|        | 1 登板につき 1 万円を積み立て        | 変更なし                 | 埼玉県立小児医療センター         |               |
|        | 1 登板につき 1 万円を積み立て        | 変更なし                 | ドナルド・マクドナルド・ハウス (※1) | 2019～         |
| 平井克典投手 | 1 登板につき 1 万円を積み立て        | 1 登板につき 1 万円を積み立て    | 愛知県一宮市内の小学校          | 2022～         |
|        | 1 勝するごとに 2 万円を積み立て       |                      |                      |               |
| 佐々木健投手 | 1 軍登録日数につき 2 千円を積み立て     | 変更なし                 | ドナルド・マクドナルド・ハウス (※1) | 2022～         |
| 今井達也投手 | 内野指定席 SS×4 席のシーズンシート(※2) | 実施なし                 | 所沢市手をつなぐ親の会          | 2022～<br>(※3) |
| 平良海馬投手 | 1 登板につき 1 万 5 千円を積み立て    | 1 登板につき 5 千円を積み立て    | 埼玉県社会福祉協議会           | 2022～         |
|        | 1 登板につき 1 万 5 千円を積み立て    | 1 登板につき 5 千円を積み立て    | 沖縄県社会福祉協議会           | 2022～         |
| 齋藤誠人選手 | 非公開                      | なし                   | ドナルド・マクドナルド・ハウス (※1) | 2023～         |
| 山川穂高選手 | 1 打点につき 5 千円を積み立て        | 変更なし                 | 彩の国みどりの基金            | 2020～         |
|        | 1 打点につき 5 千円を積み立て        | 変更なし                 | 沖縄県緑化推進委員会           | 2020～         |
| 外崎修汰選手 | 1 盗塁につき 1 万円を積み立て        | 変更なし                 | 所沢市こども未来基金           | 2019～         |
|        | 1 盗塁につき 1 万円を積み立て        | 変更なし                 | 弘前市内の保育施設            | 2021～         |
| 源田壮亮選手 | 1 盗塁につき 1 万円を積み立て        | 変更なし                 | 埼玉県社会福祉協議会           | 2022～         |
|        | 1 盗塁につき 1 万円を積み立て        | 変更なし                 | 大分県社会福祉協議会           | 2022～         |
| 中村剛也選手 | 一軍試合出場数につき 1 万円を積み立て     | 変更なし                 | ドナルド・マクドナルド・ハウス (※1) | 2010～         |
| 栗山巧選手  | 実施なし(シーズンシートの贈呈を再開)      | 10 万円の寄付             | 所沢市手をつなぐ親の会          | 2006～         |
|        | 4 施設に 10 万円分ずつ物品を寄贈      | 変更なし                 | がんの子どもを守る会           | 2014～         |
|        | 内野指定席 SS×4 席のシーズンシート(※2) | 実施なし                 | 所沢市手をつなぐ親の会          | 2006～<br>(※3) |
| 岸潤一郎選手 | 10 万円+1 本塁打につき 1 万円を積み立て | 変更なし                 | シラコバト基金の障がい者福祉分野     | 2022～         |

※1 日本プロ野球選手会による活動

※2 今井投手と栗山選手の 2 人で 4 席を寄付

※3 新型コロナウイルス感染症の影響で、2020～2022 シーズンは未実施

**【埼玉西武ライオンズ選手会での寄付活動について】**

保護者が共働きなどにより昼間家庭にいない小学生を預かり健全育成を行う所沢市の「放課後児童クラブ」、身体や知的、発達に課題がある子どもたちの児童発達支援を行う施設の「所沢市立かしの木学園」と所沢市内にある「松原学園」、ひとり親家庭による団体の「所沢市母子寡婦福祉会」へ、シーズンシート8席分を寄付します。

**【お客さまのお問合せ先】**

埼玉西武ライオンズインフォメーションセンター TEL. (0570) 01-1950 (平日 10 時～18 時)  
一軍公式戦非開催日(平日 10 時～18 時)※一軍公式戦の開催がない土・日・祝は休日となります。  
一軍公式戦開催日のナイターゲーム(10 時～20 時)/一軍公式戦開催日のデーゲーム(10 時～18 時)

**【本件に関する報道関係者のお問合せ先】**

株式会社西武ライオンズ

広報部：服部 友一（連絡先：070-4880-3405）／ 宮嶋 美穂（連絡先：090-1447-0272）

E-mail：[lionspr@seibulions.co.jp](mailto:lionspr@seibulions.co.jp)